

令和6年度宇治茶アカデミー 開催要領

1 趣旨

本アカデミーは、京都府内で茶の生産・流通・販売やスイーツ等茶の加工商品の製造・販売等を行っている若い担い手を対象に、経営力、宇治茶の伝統や価値の発信力を高めるとともに、参加者同士の交流・連携を深め、宇治茶のイノベーションにつなげることを目的に、京都府茶業会議所と京都府が連携して平成26年度から開催している。

2 主催者

主催：京都府 共催：公益社団法人京都府茶業会議所

アカデミー校長 京都府茶業研究所長

総括アドバイザー ほりいちょうたろう 堀井長太郎 氏 ((公社) 京都府茶業会議所会頭)

よしだりいち 吉田利一 氏 ((公社) 京都府茶業会議所副会頭・京都府茶生産協議会会長)

もりしたやすひろ 森下康弘 氏 ((公社) 京都府茶業会議所副会頭・京都府茶協同組合理事長)

3 対象者

京都府内の意欲ある若手の茶生産・流通業者及び茶加工商品の製造・販売業者

4 募集人数

30名程度(但し、同一企業からの参加は3名まで) ※過去の受講生も受講可能

第3回は宇治茶機能性講座との共催として、広く参加者を募る。

5 開催場所・時間

京都府茶業研究所(対面形式) 各回とも午後1時30分から開始

6 カリキュラム

時期・場所	内容(講演名は仮称)	講師
第1回 令和7年 1月16日(木) 於：茶業研究所	【対談】 ◇「宇治茶の伝統を引き継ぐこと、引き継いでもらうこと」(仮称) ◆グループワーク	親世代、子世代、中間世代各世代の茶生産者 親世代： <small>なかくぼ こうじ</small> 中窪 耕司 氏(南山城村) 中間世代： <small>きくおか ゆういち</small> 菊岡 祐一 氏(城陽市) 子世代： <small>もりもと ちはる</small> 森本 千春 氏(和束町) ※対談形式
第2回 令和7年 1月24日(金) 於：茶業研究所	【対談】 ◇「有機栽培、輸出の取組について」(仮称) ◆グループワーク	有機茶栽培に取り組む生産者 <small>なかにし よしのり</small> 中西 義典 氏(京都市) <small>ふるかわ よしつぐ</small> 古川 嘉嗣 氏(宇治市) ※対談形式
第3回 令和7年 2月5日(水) 於：茶業研究所	【講演】 ◇「お茶の機能性について」(仮称) ※「宇治茶機能性講座」と共催 ◆グループワーク	静岡県立大学茶学総合研究センター 准教授 <small>うんの</small> 海野 けい子 氏
第4回 令和7年 2月21日(金) 於：茶業研究所	【講演】 ◇「茶園の土壌のはなし」 ～茶園の土を掘って土壌の様子を観察しよう～ ◆グループワーク	京都府農林水産技術センター 農林センター茶業研究所 所長 <small>かんだ まほ</small> 神田 真帆

7 受講料

無料

8 申込方法

令和7年1月10日（金）までに茶業研究所ホームページに掲載の受講申込書に必要事項を記入の上、FAX又は電子メールで茶業研究所あて申込み

申込・問合せ先：京都府農林水産技術センター農林センター茶業研究所
（担当：豊田）

TEL 0774-22-5577、FAX 0774-22-5877、電子メール ngc-chaken@pref.kyoto.lg.jp